

# 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり －実技系教科「家庭科」を事例として－



学校において「主体的・対話的で深い学び」を実現する「授業づくり」は大きな課題となっています。今回のワークショップは、「荒川区中学校教育研究会」の協力を得て、「家庭科」を事例とした授業づくりについて協議します。「家庭科」以外の教科を担当する方や教職課程で学ぶ学部生・大学院生も参加できる内容です。

【講師】 瀬尾美紀子(日本女子大学人間社会学部教育学科教授)

【日時】 2022年9月14日(水)14:45～16:30(受付14:15～)

【会場】 荒川区立尾久八幡中学校  
(荒川区西尾久三丁目14番1号)

【内容】 ①研究授業 14:45～15:35  
②研究協議 15:45～16:30

【対象】 小・中学校教員、教職課程で学ぶ学部生、大学院生

【定員】 30人程度

【参加費】 無料

【お申込み】 E-mailで①氏名、②勤務校(学部生及び大学院生は学科・専攻科、学年)、③住所、④電話番号、⑤卒業学科・卒業年をお知らせ下さい(本学卒業生のみ)。

※なお、E-mailによる申込みを受領後、センターより返信いたします。1週間以内に返信がない場合はお手数ですが電話でお問い合わせ下さい。

(問合せ先)日本女子大学教職教育開発センター

TEL : 03-5981-3777

FAX : 03-5981-3778

E-mail : [kyoshoku@fc.jwu.ac.jp](mailto:kyoshoku@fc.jwu.ac.jp)

<http://www5.jwu.ac.jp/laboratory/kyoshoku>

